

曜時	開講キャンパス	担当教員	テーマ名	実習概要	内容概要	受講者に求めること
金3	五橋	千葉 智剛	スポーツトレーニングを考える	グループワーク+プレゼン	スポーツ種目特有のトレーニングから一般的なトレーニングまで、その基本原理、特性等学び、受講者同士で議論することによって、最適トレーニングを考える。	特になし
木3	五橋	今井 奈緒子	パイプオルガンを識り、奏でる	講義・レッスン・練習・発表	オルガンの歴史、構造、奏法を学び楽曲を演奏する。その成果を発表する機会を持つ。	鍵盤楽器の演奏経験を有し、3声部以上の楽譜を読むことができること。足鍵盤を使った演奏も行う気構えがある。
木3	土樋	中川 郁太郎	発声 ー 色々な「声」の出し方を学ぶ	発声、朗読、歌唱練習	「声」を出し、育てるための色々な方法を学び、ゼミ発表、面接、プレゼン等、今後経験する様々なシーンでの「声の出し方、使い方」について考え、実践する。	感染症対策を心掛けながら、積極的に声を出して実習に参加すること。
木2	土樋	伊藤 大介	パワーポイントによるプレゼン入門	グループワーク	グループワーク形式を中心として、パワーポイントを用いたプレゼンテーションを3ターン実施する。最後のターンは『東北学院の歴史』からテーマを選択する。	特になし
木3	土樋	千葉 昭彦 政岡 伸洋	地域文化を考える	講義+プレゼンテーション	本テーマでは身近な生活文化、具体的には食や風習・風俗などをとりあげ、特にその地域的な相違を知ることが主要なねらいとする。受講生がそれぞれ(グループごと)にテーマを設定し、実際に調査や資料収集などを行ったりして、発表することも予定している。	特になし
月2	五橋	千葉 昭彦 櫻井 一弥	都市・地域の成り立ちを考える	講義+プレゼンテーション+フィールドワーク	都市の空間構造や諸特色は多くの場合長い歴史を経てつくりだされている。この講義では世界や日本の都市の基本的な成り立ちを紹介するが、それは歴史的な出来事だけではなく、今日の都市の構造や特徴も含まれる。講義を通じて紹介するだけではなく、受講生がそれぞれのグループごとにテーマを設定し、実際に調査・資料収集・ヒアリングなどを行ったり、文献研究を行ったりして、発表することも予定している。	特になし
金5	五橋	熊谷 正朗	3次元プリンタによるものづくり	工作・開発型ワーク(個人→グループ)+発表	アイデアを形にする手段として3次元プリンタを活用したものづくりをする。生活に役立つ道具、飾り、おもちゃ、ロボットなど。その開発過程を紹介するプレゼンを行う。製作作業は五橋研究棟の実験室もつう。	ものづくりへの強い関心 ※BYODパソコンの利用が前提かつWindows機を強く推奨、Macは可能だが、Chromebookは難
水4	五橋	佐伯啓	ドイツ語圏への留学を本気で目指すための予備練習	導入講義、練習、ワーク、発表	ドイツ語圏にある本学の提携校に留学し、交換留学生としてドイツの大学で勉強してみたいという方のための実践ゼミ。実践的なドイツ語力UPは言うまでもなく、提携校のカリキュラムの違いやそれらの大学のある町についても調べながら、ドイツでの学生生活に必要な知恵と力を蓄える。タイミングが合えば、ドイツから本学へ来ている留学生を交えたワークも行う。	ドイツ語IAを履修済であること。留学については未定でも、ドイツ語力を本気で身につけたいという意志があること。具体的な目標は、半期で「ドイツ語技能検定3級合格」(提携校への交換留学要件の1つ)。
金4	土樋	森山 盛吉	英語文章の読解と英語による発表討論	英文の読解(和訳+内容精査)と自己の見解のまとめ、発表	重層的な英語を読んで、テーマを引き出し、それについて自ら発展、反論等の持論を展開を行う。そのために内容のある英語を正確に読み、深く精査し、理解を深める。その中でテーマを見つけ、グループで討議して、論理的な構想で発表に結び付ける。	
水4	五橋	椎名雄一郎	コンサート(演奏会)企画と実施	講義とグループワーク、そして実習	コンサート(演奏会)は様々な役割を担う人がいて初めて開演することができる。本授業では、実際にコンサートを企画し、実施(演奏ではなく、演奏会の運営)をおこなうことにより、音楽を楽しむのみではなく、社会の中で私たちが自分の考えをどのように実現させていくか実践する。	コンサートは、一人ひとり各自覚をもって取り組まないと、行うことができません。自覚のある学生が履修してください。また演奏会は2025年1月25日(土)を予定している。前日の24日放課後と2日間、日程を確保することが履修の条件である。
水3	土樋	矢口 義教	社会と環境課題の側面から企業の役割を考える	講義+プレゼンテーション	大学生としての「学びの在り方」を学び、その後、経営学の側面から企業の社会的責任に焦点を当てる。受講生は、企業の社会的・役割や環境的な役割に関するテキストを要約するとともに、補足的に調査をしてその理解を深めていく。	特になし
木3	土樋	定池 祐季	ひとりひとりに寄り添う被災者支援～災害ケースマネジメント～	ゲストスピーカーとの交流・ディスカッション(オンライン含む)、グループワーク、発表	被災者支援や近年取り組みが進められている「災害ケースマネジメント」に関する基礎的な知識を学んだ後、関心のあるテーマに沿ったグループ編成を行い、文献研究を行い、最後に発表をする。この過程で、各地で被災者支援に関わる活動に携わるゲストスピーカーからの話題提供を受ける。受講生は、東日本大震災を含む各地の被災地・被災者に関する関心と、ニュースや文献などを通じた情報収集を行う努力が求められる。	災害に関する内容を含むので、配慮が必要な事項がある場合は遠慮なく申し出ること。また、東日本大震災に関する「語り継ぎ」を調べるテーマではないことに留意すること。
水3	五橋	佐々木 郁子	企業の課題解決プロジェクト	ゲストスピーカーによる解題、グループワーク、発表	マイナビが主催するビジネスコンテストで、協賛企業が出題するテーマについて、課題の分析、調査を行い、新たな事業立案を行う。実施に当たっては、3~4名のグループに分かれて作業し、プレゼン、企画書を提出する。	特になし
火4	五橋	畚掛 沙弥香	アフリカを知る・アフリカに学ぶ	プレゼンテーション、ゲストスピーカーとの交流・ディスカッション、グループワーク	履修者は、新聞やインターネット、図書館などからアフリカに関する資料・情報を集め、発表を行う。アフリカについての情報を集めるために、学術的な情報や、海外メディアからも情報を得ようとする努力が求められる。また、実際にアフリカで活動を行うアクターとオンラインでの交流・ディスカッションの機会も設ける。これらの活動を通じ、現代アフリカの抱える諸問題とアフリカの魅力・潜在力の両方を学ぶとともに、アフリカと自分の関わりを認識する。	アフリカや国際社会への関心と主体性。
水4	土樋	佐々木くみ	法とは何か～「妊娠中絶の自由」を素材として～	プレゼンテーション、講義、グループワーク	妊娠中絶の自由をめぐる議論を素材として法とは何かについて考える。受講者は、新聞やインターネットを通じ、妊娠中絶の自由をめぐる議論について情報を集めた上で、それらをもとに自身の見解をまとめ、議論する。また、妊娠中絶の自由に関する法律文献を読み理解を深めるとともに、それらをもとにグループごとのプレゼンも行う。	社会問題への関心、文献を読むこと。授業や授業外のグループワークにおいて積極的に議論に参加すること。
金4	五橋	中村 教博	Youtubeで学び合い	プレゼンテーション+グループワーク	Youtubeには多種多様な学びのきっかけがあります。自分の好きなことや大学で挑戦したいことに関連する動画を探し、グループのみならず共感を得るプレゼンしましょう。多様なジャンルの話題を一律に学べてお得です。受講者の皆さんには共感を得るプレゼンのために必要なスキルを学び、自分自身の好奇心の"源泉"と未来への指針を見つけていただきます。	特になし
月5	五橋	巖谷 睦月	絵本と展覧会情報から見る西洋美術とその歴史	講義、グループワーク、発表	Fausto Gilbertiによる英語の現代芸術家の絵本シリーズと国内外の美術館および美術館のwebサイト(日本語・英語)を使用し、20世紀および現在を中心とした作品を扱いながら西洋美術史を学ぶ。履修者は課題図書となるFausto Gilbertiの絵本を読み、教員ごとのグループにわかれて絵本内で扱われた芸術家とその作品について調査し、発表をおこなう。この際、関連する過去・現在の展覧会情報などをもとに、作品制背景や社会状況などについても調査することになる。	近現代美術およびその歴史への関心と、一つのテーマについて扱ったやや長い文章を英和辞書で用語を引けば読める程度の英語力
木3	五橋	三須 拓也	身近な問題から考える国際政治	講義、グループワーク、発表	日本社会の現状や日本をめぐる国際政治史、国際政治情勢について考えます。学生は基本文献を精読・発表するとともに、日々のニュースの収集に努めます。最終的にはグループでレポートを作成して貰い、希望者がいれば合同ゼミで発表します。	特にありませんが、「現代政治の読み解き」について興味がある人を歓迎します。また学生には積極性と協調性を求めます。語学力、PCスキルがあるのが望ましいです。
金3	五橋	志田 絵里子	死生観について学ぶ	グループワーク・プレゼン	「人魚伝説」と「永遠の命」をテーマとしたコミックと学術的な資料を併せて読み、死生観について考察する。死生観に関連する哲学、神話、文化史、自然科学など様々な分野についてグループで調べ、パワーポイントにまとめて発表する。	死生観について新たな視点を見つけることを目標とし、グループで役割を分担しながら調査する。グループ内の話し合いに積極的に参加し、発表の準備に貢献する。話し合いや発表に必要な時のみパソコンを持参。
火4	五橋	原 貴子	マンガ『文豪ストレイドッグス』における作家や文学作品の描かれ方を探る	グループワーク、発表、講義	朝霧カフカ原作・春河35漫画『文豪ストレイドッグス』(角川書店、2013年～)では、中高教や太宰治など様々な作家が「異能力者」として登場する。マンガの登場人物の容姿や言動、能力名、人間関係と、そのモデルである作家の経歴、代表的な作品などとの関連性について調査して発表をする。発表後に、教員が解説を補足する場合もある。これらを通して、実際の作家や文学作品と『文豪ストレイドッグス』との一致点・相違点を明らかにし、それによって、作家や文学作品がどのようにマンガとして再生産されるかを探る。	明治・大正・昭和期の日本の作家や文学作品に対して、興味関心があること。